

外国人支援者向けセミナー（応用編）

外国ルーツの子ども
教育を受ける「権利」を考える

8.20木 17:30 - 19:30 online
無料・要事前申込（後日視聴も可能）

桃山学院大学准教授
オチャンテ 村井
ロサ メルセデスさん



憲法学者
木村 草太さん



©八田政玄

若者支援団体共同代表
白（佐々木） 聖壘さん



当事者の経験を憲法の観点から分析
（質疑応答を含むパネルディスカッションあり）

申込フォーム 申込期限：8月17日（月）



問い合わせ先

*事前質問は8月3日（月）まで

対象：

- ・外国人専門相談窓口で働いている方
- ・外国人への対応・支援をすることのある機関・団体の職員
- ・自分の能力・経験を生かして外国人を支援する個人

*当日の参加は同時接続数の上限である500名に達し次第締め切ります。

主催：法テラス本部国際室

協力：特定非営利活動法人国際活動市民中心（CINGA）

法テラス本部国際室（0570-011-000 日本語1→法テラス6）

外国ルーツの子どもの 教育を受ける「権利」を考える

日本で働く外国人の増加に伴い、親とともに来日する外国ルーツの子どもも増えていきます。わが国では、外国籍の子どもには義務教育への就学義務がないとされていますが、子どもの権利条約は、すべての児童に教育についての権利を認めることを締約国に義務付けています（28条）。子どもたちの未来は、社会の未来です。外国ルーツの子どもの教育を受ける権利について、教育現場でのことばの支援の実情も踏まえつつ、当事者や有識者とともに考えましょう。（司会：富田さとこ（法テラス国際室長））

ご登壇者プロフィール



オチャンテ 村井 ロサ メルセデス さん

桃山学院大学准教授。
ペルー、リマ市生まれ。15歳の時に来日。中学3年生に編入し、定時制高校を卒業。三重大学大学院修了（社会学）。三重県で外国人児童生徒巡回相談員として支援に携わる。専門は異文化理解やニューカマー児童生徒の教育など。外国人児童生徒のキャリア形成支援などを主なテーマに研究。



木村 草太 さん

東京都立大学教授。憲法学者。
差別されない権利や平等原則、子どもの人権などを主なテーマに研究。新聞コラム連載やメディア出演など多数。著書に「憲法の学校 親権、校則、いじめ、PTA—『子どものため』を考える」（角川書店）、「『差別』のしくみ」（朝日新聞出版）、「ほとんど憲法（上下）：小学生からの憲法入門」（河出書房新社）など。

八田政文



白（佐々木） 聖壘 さん

中国・遼寧省出身。2011年3月に中国の中学を卒業後15歳で来日。学齢超過のためフリースクールに通い、日本の高校・大学へ進学、卒業。
現在は神奈川県内の市職員。2020年に外国につながる若者の支援団体「The Lit Zone Beside」を立ち上げ、神奈川県主催イベント等各種委員を歴任。外務省や文化庁主催会合へ登壇。外国人の在留資格申請の支援も行えるよう行政書士資格を取得。